

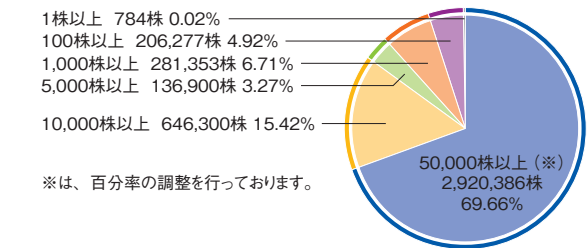
株式の状況（2022年9月30日現在）

発行可能株式総数	14,400,000株
発行済株式の総数 （自己株式988,786株を除く）	3,203,214株
単元株式数	100株
株主数	1,203名
大株主	

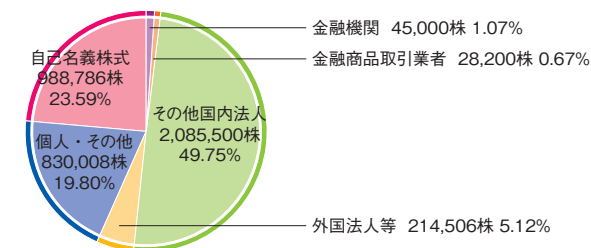
株主名	持株数（株）	持株比率（％）
富士化学塗料株式会社	350,000	10.92
光通信株式会社	317,000	9.89
佐藤商事株式会社	115,000	3.59
株式会社立花エレクトック	108,500	3.38
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505224 （常任代理人 株式会社みずほ銀行）	101,600	3.17
株式会社関電工	100,000	3.12
株式会社きんでん	100,000	3.12
株式会社エム・アイ・ビー	99,900	3.11
新海 秀治	96,200	3.00
STATE STREET BANK AND TRUST CLIENT OMNIBUS ACCOUNT 0M02 505002 （常任代理人 株式会社みずほ銀行）	94,900	2.96

注1. 当社は、自己株式を988,786株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
注2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

所有株数別分布状況



所有者別分布状況



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金の基準日	3月31日
中間配当金の基準日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711（通話料無料） 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場金融商品取引所	東京証券取引所スタンダード市場
公告方法	電子公告の方法により行います。ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載して行います。 公告掲載URL https://www.kawaden.co.jp/

◆ご注意

- 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

- 当社ホームページでは、会社案内、製品案内、IR情報などの情報を掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

<https://www.kawaden.co.jp/>

かわでん

検索



株式会社かわでん

本社 〒999-2293 山形県南陽市小岩沢225 TEL 0238-49-2011
東京本社 〒108-0075 東京都港区港南3-8-1 5階 TEL 03-6433-0135



KAWADEN

配電制御システムのリーディングカンパニー

第102期 中間報告書

2022年4月1日～2022年9月30日

株式会社かわでん

証券コード:6648



代表取締役会長
信岡 久司



代表取締役社長
相澤 利雄

株主の皆様には平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに当社第102期（2022年4月1日から2022年9月30日まで）の事業の概況をご報告申し上げます。

よろしくご高覧賜り、株主の皆様のご期待に応えてまいり所存でございますので、今後も倍旧のご支援、ご協力賜りますよう心よりお願い申し上げます。2022年11月

当第2四半期（中間期）の概況

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症患者数急拡大は見られたものの、行動制限の緩和が進むなかで感染症対策と経済活動の両立により、企業収益は持ち直しの動きが見られました。しかしながら、ウクライナ情勢の長期化や世界的な原材料価格高騰など不確実性が高い状況が続いております。

当業界におきましては、民間設備投資は回復基調で推移したものの、原材料価格の高騰や部品供給制約が長期化し厳しい環境が続いております。

このような状況下で、当社は全力を傾注し営業活動に取り組んでまいりました。その結果、売上高は9,487百万円（前年同期比12.3%増）となりました。

利益につきましては原材料等価格の高騰や部品供給制約が長期化している影響などから営業利益は265百万円（前年同期比46.1%減）、経常利益255百万円（前年同期比44.3%減）、四半期純利益は136百万円（前年同期比52.9%減）となりました。

今後の見通し

新型コロナウイルス感染拡大の影響は、行動制限の緩和による感染症対策と経済活動の両立により、さらに軽減していくと見込まれます。しかしながら原材料価格の高騰や部品供給制約が長期化しており、厳しい環境が続いていることもあり、今期通年の業績は期初発表のとおり売上高18,500百万円、営業利益600百万円、経常利益580百万円、当期純利益380百万円と予想しております。

事業モデルの紹介

事業の内容

当社の製品は、日本国内の大型・中型オフィスビル、病院、学校、工場、大型マンション等に設置されております。機能により高低圧配電盤、制御盤、分電盤等に区分されますが、多くの場合、それら一式を配電制御設備として受注しております。製品は重量物であり、かつ容積が嵩むこと、更にカスタムメイドの場合は納期が建築物の建築工程に深く組込まれていること、受注から製造までの間に顧客から仕様変更を要求されることが多いことなどから、国内の建築物向けとしては、海外での生産には不向きな製品であり、ほとんどが国内企業によりまかなわれているものと思われます。

外注に多くを依存する競合他社が多い中、当社は社内で研究から設計、製造、販売、アフターサービスまでの事業部門を有しており、柔軟な対応が可能な体制を構築しております。



監視制御盤

ビル内の電気の使用状態や異常を一括して監視します。



配電盤

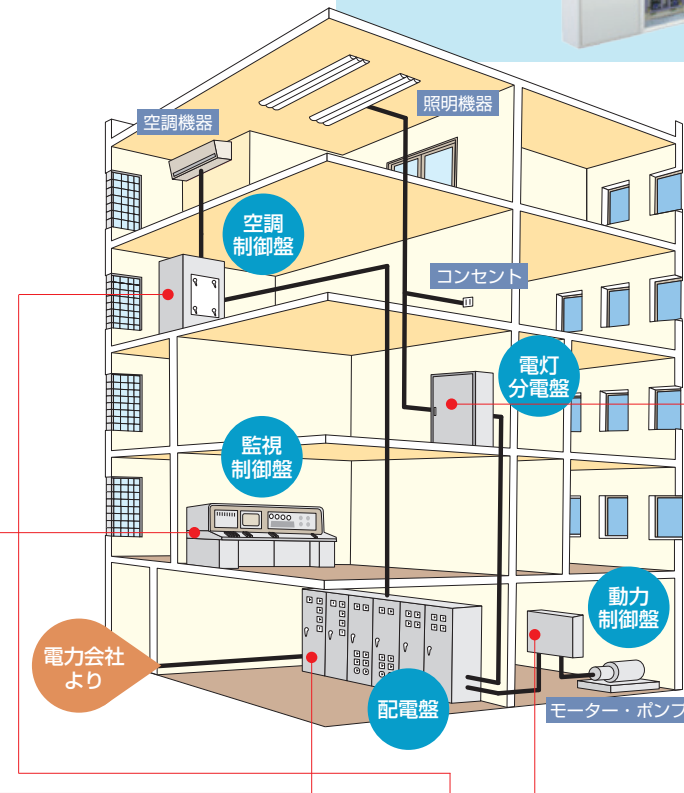
電力会社からの高圧の電気を、ビル内で使えるよう低圧に変換します。



PDU盤

データセンター向けに開発された電源設備です。停電時でもUPS等の系統に瞬時に高速切替が可能です。

製品設置イメージ～オフィスビル



電灯分電盤

各フロアに設置され、配電盤からの低圧に変成された電気を照明やコンセントに送ります。



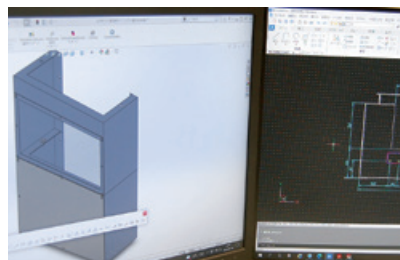
ユニット制御盤

主にファン、ポンプなどの動力に電源供給、制御する製品です。ユニット単位で標準化しており容量変更、更新作業も容易です。



信頼の生産システム

高品質と納期厳守を両立する
高度に合理化された生産管理システム



研究開発から設計・製造・検査までの
一貫体制により多様なニーズに対応



業界トップレベルの品質管理体制と全国を
網羅する24時間365日対応のアフターサービス



日本全国をカバーする販売・サービス網

日本全国をカバーする営業網を有しており、お客様
へのサービスに万全を期すべく24時間365日対応
可能なアフターサービス体制を構築しております。



本社・山形工場

ISO14001、ISO9001の認証を取得



九州工場

ISO9001の認証を取得

財務ハイライト

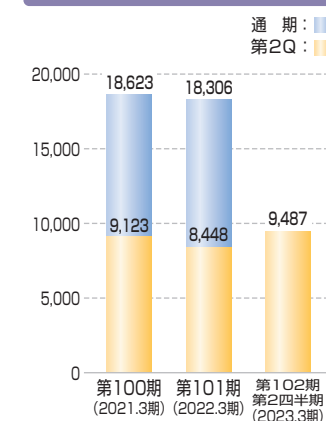
売上高 **9,487** 百万円 前年同期比 **12.3%** 増

経常利益 **255** 百万円 前年同期比 **44.3%** 減

四半期純利益 **136** 百万円 前年同期比 **52.9%** 減

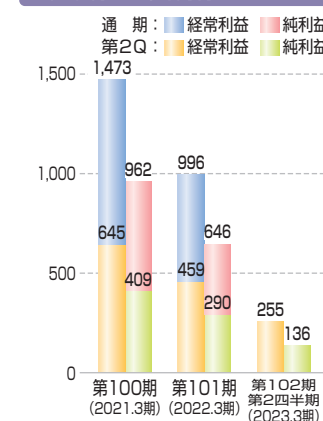
売上高

(単位: 百万円)



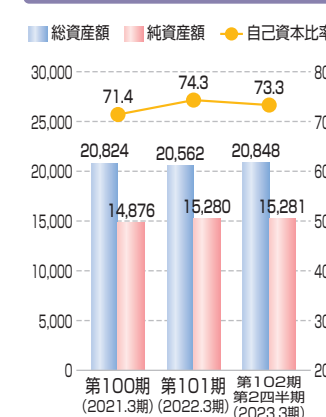
経常利益・当期純利益

(単位: 百万円)



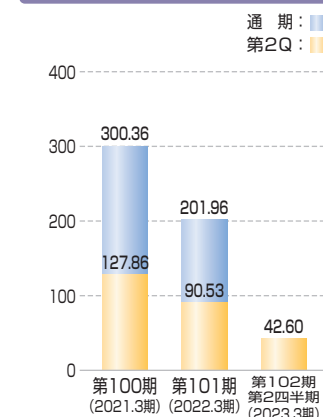
総資産額・純資産額・自己資本比率

(単位: 百万円、%)



1株当たり当期純利益

(単位: 円)



財務諸表（要旨）

■四半期貸借対照表（要旨）
(2022年9月30日現在)

(単位：百万円)		(単位：百万円)	
科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	14,744	流動負債	4,316
現金及び預金	7,979	買掛金	2,151
受取手形及び売掛金	4,062	短期借入金	441
棚卸資産	2,559	1年内返済予定の長期借入金	283
その他	154	未払法人税等	169
貸倒引当金	△12	賞与引当金	564
固定資産	6,104	その他	707
有形固定資産	4,801	固定負債	1,250
建物（純額）	2,623	長期借入金	279
その他（純額）	2,178	退職給付引当金	845
無形固定資産	228	役員退職慰労引当金	104
投資その他の資産	1,074	資産除去債務	17
繰延税金資産	492	その他	3
その他	581	負債合計	5,567
資産合計	20,848	(純資産の部)	
		資本金	2,124
		資本剰余金	1,476
		利益剰余金	13,426
		自己株式	△1,862
		其他有価証券評価差額金	115
		純資産合計	15,281
		負債・純資産合計	20,848

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

■四半期損益計算書（要旨）
(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位：百万円)	
科 目	金 額
売上高	9,487
売上原価	7,090
売上総利益	2,397
販売費及び一般管理費	2,131
営業利益	265
営業外収益	16
営業外費用	26
経常利益	255
特別利益	0
特別損失	15
税引前四半期純利益	239
法人税、住民税及び事業税	134
法人税等調整額	△31
四半期純利益	136

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

■四半期キャッシュ・フロー計算書（要旨）
(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位：百万円)	
科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,643
投資活動によるキャッシュ・フロー	△149
財務活動によるキャッシュ・フロー	△196
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	1,298
現金及び現金同等物の期首残高	6,681
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,979

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

会社概要・株式情報

■会社概要（2022年9月30日現在）

商 号	株式会社かわでん
英 文 表 記	KAWADEN CORPORATION
所 在 地	本社 〒999-2293 山形県南陽市小岩沢225 東京本社 〒108-0075 東京都港区港南3-8-1 5階
創 設 年 月 日	1926年（大正15年）3月1日
設 立 年 月 日	1940年（昭和15年）6月20日
従 業 員 数	782名
会 社 の 目 的	1) 電気機械器具の設計、製作、販売 2) 電気材料ならびに建築材料の販売 3) 電気工事の設計、監理ならびに電気に関する機械器具の取付工事請負 4) 電子機器、無線通信機用部分品の設計、製作、販売 5) その他前各号の目的を達成するに必要な事業ならびに出資
資 本 金	2,124,550,000円
建 設 業 の 許 可	許可番号 国土交通大臣許可（般－2）第5661号 許可年月日 2020年11月29日 建設業の種類 電気工事業
通知電気工事業者通知	整理番号 関東東北産業保安監督部長み通 第19001号 通知の年月日 2007年8月7日 電気工事の種類 自家用電気工作物

■役員（2022年9月30日現在）

代表取締役会長	信 岡 久 司
代表取締役社長	相 澤 利 雄
専 務 取 締 役	武 田 昌 宏
取 締 役	神 保 能 郎
取 締 役	江 頭 俊 朗
取 締 役	小 川 善 之
取 締 役	河 合 秀 樹
取 締 役	田 代 正 雄
社 外 取 締 役	奥 村 勇 雄
社 外 取 締 役	眞 鍋 嘉 利
社 外 取 締 役	竹 内 正 樹
常 勤 監 査 役	長 沼 正 光
社 外 監 査 役	中 川 隆 進
社 外 監 査 役	荒 木 新 五